WPA 公認　NAGASE カップ　パラ陸上競技会
大会要項

新型コロナウイルスの対応策について
観客の受け入れの有無については追って決定し本連盟ホームページで発表いたします 。
大会開催に向けて十分な注意を払い準備を進めますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止になる場合がございますので予めご了承ください。本連盟主催、共催、後援大会では、「陸上競技活動再開のガイダ ンス」に準拠し競技会運営を行います。 ガイダンス最新版は、本連盟ホームページ https://jaafd.org/committee/secretariat/20200731-001-146 に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後、ガイダンスの更新により、大会要項を変更する可能性があります。

【主旨】
杭州で 10 月に開催が予定されていたアジアパラ競技大会は、2023 年に延期になりましたが、1 人でも多くの選手に参加の可能性が広がるよう派遣標準記録に挑戦する競技会として開催します。種目はアジアパラ競技大会での実施種目を基本とします。あわせて知的障がい者の世界大会、VIRTUS オセアニア・アジア大会への記録挑戦の場とします。
一部の種目は、障がいの有無に関係なく一緒に競技できます。

【特色】
パラアスリートだけでなく、障がいの有無に関係なく参加できる日本陸連公認の種目も設定します。
日本陸連公認の 100m と 200m は 2 レース実施し、エントリーした競技者は両方のレースを走ることができます。
パラアスリートを対象に、WPA 世界記録樹立者には、NAGASE プライズとして特別協賛の長瀬産業株式会社から賞金（20 万円）が贈られます。 伴走者がいる種目での世界記録樹立の場合は、伴走者に対しても賞金（10万円※）が贈られます。
※伴走者が 2 名の場合は、2 名で計10万円となります。

1 主 催 ： 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（JPA）
公益財団法人東京陸上競技協会

2 共 催 ： 特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟

3 主 管 ： 公益財団法人東京陸上競技協会

4 特別協賛 ： 長瀬産業株式会社

5 期 日 ： 2022 年7月2日（土）・3日（日）

６ 会 場 ： 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1

７ 公 認 ： ①WPA 公認（全種目、IPC 登録者が対象）
②日本陸連公認（一部、注記のある種目）

８ 実施種目 ：

第１部 日本陸連公認の部（パラ公認にもなる＝障がい有無に関係なく参加可能）

《立位》

男子 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m
走幅跳

女子 100m 200m 400m 800m 1500m
走幅跳

第２部 パラ公認の部（日本陸連は非公認＝パラアスリートオンリー）

《立位》

男子 100m 200m 400m
走高跳（バーの上げ幅に制限あり） 走幅跳（視覚障がいと視覚障がい以外に分ける）
砲丸投 円盤投 やり投

女子 100m 200m 400m
走幅跳（視覚障がいと視覚障がい以外に分ける）
砲丸投 円盤投 やり投

《車いす》

男子 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m
砲丸投 円盤投 やり投 こん棒投

女子 100m 400m 800m 1500m 5000m
砲丸投 円盤投 やり投 こん棒投

【競技実施日】

７月２日(土)

立位 200m（陸連公認、パラ公認） 800m（陸連公認） 5000m（陸連公認）
立位 走高跳（パラ公認） 走幅跳（パラ公認）
車いす 砲丸投（パラ公認） 円盤投（パラ公認） やり投（パラ公認） こん棒投（パラ公認）

７月３日(日)

立位 100m（陸連公認、パラ公認） 400m（陸連公認、パラ公認） 1500m（陸連公認）
車いす 100m（パラ公認） 400m（パラ公認） 1500m（パラ公認）
立位 走幅跳（陸連公認）
立位 砲丸投（パラ公認） 円盤投（パラ公認） やり投（パラ公認）

9 参加資格 ：

第１部 日本陸連公認の部

中学生以上。日本陸連登録していれば障がいの有無に関係なくエントリーできる。

第２部 パラ公認の部

中学生以上の年齢。日本パラ陸上競技連盟、日本知的障がい者陸上競技連盟、日本ブラインドマラソン協会登録者。

10 競技規則 ：

第１部 日本陸連公認の部

2022 年日本陸上競技連盟競技規則、2022-2023 World Para Athletics（WPA）競技規則及び本競技会申し合わせ事項による。

第２部 パラ公認の部

2022-2023 World Para Athletics（WPA）競技規則及び本競技会申し合わせ事項による。

※WPA 競技規則及び規程のリンク https://jaafd.org/sports/basic-knowledge#rule

第１部、第２部共通

※ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WA または WPA の広告規程のいずれかに合致していれば可とする。

※靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない。

11 参加条件 ：

《トラック》

1. 陸連公認の部とパラ公認の部、双方に種目がある場合、どちらか一方にのみエントリーできる。
2. 陸連登録の部とパラ公認の部は別レースとなる。
3. スタートインフォメーションシステム（SIS）を使用する。
4. 聴覚障がい者用の光刺激システムは使用しない。
5. スタートリスト組み分けは、記録順とし、障がいの有無や障がいの程度に関係なく編成する。
6. 陸連公認の 100m と 200m は 2 レースを実施する。申し込み時に第 2 レースへの出場希望の有無を記載すること。第 2 レースの組み分けは第 1 レースの記録順で編成するので第 2 レースのみに出場することはできない。参加料の追加はない。

《フィールド》

1. 走幅跳は、T11,12 クラスとそれ以外のクラスとで別に競技を実施する。
2. 距離のフィールド種目は男女一緒に競技し、全員 6 回試技とする。3 回目以降の試技順変更はない。
3. 走高跳は、すべてクラス共通で一緒に競技することとし、バーの上げ幅は下記の通りで実施する。

男子 150 155 160 165 170 175 180 185 190 193 196 199 201

以降 2 ㎝の上げ幅とする。

4. 投てき種目は、異なる投てき物重量のクラスが一緒に競技することがある。

12 参加料 ：

1人1種目につき 1,000 円 とする。

※申込種目数に制限はない。

※納入された参加料は、主催者の責による事由で競技会を中止した以外、原則返金しない。

※参加料は、下記振込先へ振り込むこと。

《参加料振込先》

株式会社ゆうちょ銀行 口座名義 ： シャ)ニホンパラリクジョウキョウギレンメイ

① 郵便局から郵便局へ振り込む場合 ：〔記号〕14080 〔口座番号〕55778591

② 郵便局以外の金融機関から振り込む場合 ：〔店名〕四〇八（読み ヨンゼロハチ）

〔店番〕408 〔貯金種目〕普通預金 〔口座番号〕5577859

13 申込締め切り ： 2022年6月13日（月）

14 申込方法 ：

(1)Web フォームでの申し込みのみ受け付ける。

Web フォームのリンクは6月1日（水）に JPA ホームページ（https://jaafd.org/）にアップする。

※Web フォームで申し込むと、直ちに受信したことを知らせる返信メールを送信する（ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する）。返信メールが届かない場合は、下記に問い合わせること。

アドレス：japan-jimukyoku1@jaafd.org

※T11・F11 クラスの競技者は、必ずガイドランナー、アシスタント（コーラー、エスコート）の氏名を申込書に明記すること。T12・F12 クラスの競技者は、必要に応じて明記すること。

なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること。

※申し込み時に参加料の納入が確認できない場合は、申し込みを受け付けない。

(2)参加決定通知の送付はおこなわない。申し込みに不備があった場合、個別に連絡がされる。

エントリー一覧や当日の受付方法などは、JPA ホームページに随時掲載されるスタートリスト、競技日程、競技注意事項などの情報で確認すること。

15 表彰 ：

パラアスリートを対象に、WPA 世界記録樹立者には、NAGASE プライズとして特別協賛の長瀬産業株式会社から賞金（20 万円）が贈られます。 伴走者がいる種目での世界記録樹立の場合は、伴走者に対しても賞金（10万円※）が贈られます。

※伴走者が 2 名の場合は、2 名で計10万円となります。

16 欠場届 ：

(1)申込締切後から競技会前日までに欠場が明らかになった場合は、欠場届に必要事項を記載のうえ、大会事務局（下記 22の問合せ先）に提出すること。

(2)競技会当日に欠場する場合は、出場する競技の招集開始時刻までに TIC に欠場届を提出すること。

※最初の出場種目を届けなく欠場した者は、それ以降の出場種目も欠場するものと見なす。

17 クラス分け ：
本競技会ではクラス分けは実施しない。

18 ドーピング検査（以下、JADA からの注意喚起文による）
（1）本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
（2）本競技会参加者（18 歳未満の競技者含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
（3）本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html）からダウンロードできる。
18 歳未満の競技者は、ドーピング検査の対象となった際には、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査終了後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送で提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続きに一切影響がないものとする。
（4）本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
（5）競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
（6）日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認すること。

19 個人情報の取り扱いについて ：
（1）主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、競技会出場の資格審査、競技会プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ及び公式フェイスブックその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
（2）競技会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が競技会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
（3）本連盟によって撮影された映像が、中継、録画放送及びインターネットによって配信される場合がある。また、DVD等に編集され、配布される場合がある
（4）その他、主催団体及び主催者の許諾を受けた企業が写真撮影等によって撮影された写真等が販売される場合がある

20 傷害保険への加入について ：

主催者において、傷害保険に一括加入する。競技会では応急処置しかできないので、参加に当たっては医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に十分留意すること。

21 その他 ：

(1)本競技会は、World Para Athletics 公認大会として実施する。 IPC Athletics ライセンス登録及び国際クラス分けが終了している選手は、第 1 部(日本陸連公認の部)と第 2 部(パラ公認の部)のどうちらであっても、そのクラスで 行った競技の記録が IPC 公認記録となる。

(2)競技用車いす(レーサー)や投てき台等の送付先

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場・サービスセンター気付け

NAGASE カップパラ競技会出場 〇〇〇〇(参加者氏名)宛

※送付について、到着日を7月1日(金)と指定し、17 時までに必着で手配すること。

※送付した車椅子等は、競技場 B 倉庫で保管するので、各自で取りに来ること。なお、故障・破損等については一切責任を負わない。また、未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること。

※返送は、宅配業者(ヤマトまたは佐川)の着払い伝票を各自で持参し、競技後、競技場 B 倉庫に運び込む。集荷の依頼は各自で宅配業者に連絡のこと。

(3)選手受付は、下記のとおりとする。

7月2日(土)・3日(日) 7 時 30 分～ 競技場 B ゲート外

(4)練習及びウォームアップの時間、場所は下記のとおりとする。

前日練習はできない。

7月2日(土)・3日(日) 7 時 30 分～9時30分 トラックを使っての練習可能

9 時30分～ 車いす:スタンド裏プロムナード

立位:周回種目を実施していない時のバックストレート側

(5)コロナ感染予防の観点から、ガイドランナーおよびアシスタントへのビブスの貸し出しはしない。各自で用意したビブスを着用すること。

ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能とする。

ビブスの用意ができない者へは販売する。

(6)投てき競技に参加する競技者で炭酸マグネシウムなどの滑り止めが必要な場合は、各自で用意すること。

22 問合せ ：

本競技会についての問い合わせは、下記のとおりとする。

日本パラ陸上競技連盟事務局 担当:工藤

FAX 06-6654-5367

E-mail japan-jimukyoku1@jaafd.org